

令和6年7月3日

会 員 各 位

(一社)山口県建設業協会
西日本建設業保証(株)
山口県土木施工管理技士会

CPDS認定3ユニット
情報共有システム「電納ASPer」セミナー（活用編）の御案内

工事の情報共有システムについては、建設DXへの入口として、令和3年から急激に利用が拡大し、令和6年3月末で940件以上の利用実績がありました。その理由として、コロナ禍による遠隔臨場や発注者との検査における情報共有システムの導入等、オンライン化の影響が挙げられます。

本協会では、(株)建設総合サービス(西日本建設業保証(株)の子会社)が運営する、月額使用料が安価でサポート体制が整った情報共有システム「電納ASPer(デンノウエスパー)」を**推薦**しており、1人1台のパソコンを使った操作体験を毎年実施しています。

過去の実績では各支部等で受注者向けに約380人、発注者向けに土木建築事務所等で約170人が受講しており、受発注者とも最も体験者の多いシステムとなっています。

この度、山口県土木建築部の協力も得て、操作体験メニューを一新した「活用編」を企画しましたので、過去受講者についても御参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1 開催日程・場所 ※時間はいずれも13:00~16:00 県中西部も後日開催予定

8月7日(水) 宇部総合庁舎 2階大会議室(宇部市琴芝町1丁目1-50)

8月20日(火) 下関総合庁舎 別館3階第4会議室(下関市貴船町3-2-1)

8月21日(水) 防府総合庁舎 1階大会議室(防府市駅南町13-40)

※当日はCPDS技術者証、運転免許証などの本人確認ができるもの(顔写真付き)を持参してください。

2 講習内容(講師:山口県土木建築部担当者・(株)建設総合サービス担当者)

①山口県土木建築部担当者による情報共有システムの検査活用、建設DX関連の発注者指定の導入、電子納品要領改定、建設キャリアアップシステムの各説明(30分)

②(株)建設総合サービス担当者による情報共有システムの概要と操作体験(130分)

- ・ログイン方法と操作画面及び基本操作の説明
- ・共通下書き保存の活用(工事帳票の作成を他者に依頼又は受託した場合)
- ・テンプレート機能の活用(機能追加)
- ・書類変更申請の活用(最終承認後に間違いに気づき変更が生じた場合)
- ・ワークフローの一括編集方法(発注者の担当者が異動した場合)
- ・掲示板の活用(発注者とデータを共有、相談したい場合)
- ・電子成果品の作成方法と電子検査用ビューワーの活用(検査に向けての対応)
- ・グループ共有サイト及び掲示板の活用(発注者から「グループ共有サイト」を使うように言われた場合、災害対応等含む)
- ・遠隔臨場機能デモ~ASPer LIVE活用(会議ビュー、キャプチャ、画面共有の操作方法)
- ・オンライン電子納品(MCC)との今後の連携について

③利用方法(Web申込)、サポート体制及び質疑応答(20分)

3 受講料 無 料

4 定 員 14名(満席時は会員優先で1社1名まで)

5 申込方法

(一社)山口県建設業協会のホームページ「山建ネット(下記アドレス)」に講習会申込みフォームを設置していますので、こちらからお申し込みください。

「 <http://www.yamaken.or.jp/kyoukai/seminar.html> 」